

令和5年度 第3回 旭川市環境審議会 会議録

日 時	令和5年11月15日（水） 午後2時～午後3時15分	
場 所	旭川市総合庁舎7階 大会議室B（旭川市7条通9丁目）	
出席者	委 員	14名（敬称略：順不同） 青木委員，上田委員，薄井委員，奥寺委員，篠原委員，張委員， 内藤委員，藤倉委員，本田委員，宮越委員，渡邊委員，山田（敦） 委員，山田（智）委員，吉田委員
	事務局 （市側）	17名 環境部（富岡部長，松野郷次長，稲田次長，小池次長） 環境総務課（安富課長，佐藤主幹，中川補佐，宮田主査） 環境総務課環境総務係（坂田主査，浅沼主査） 廃棄物処理課（尾藤課長） 廃棄物処理課近文清掃工場（菅原工場長） 廃棄物処理課廃棄物処分場（齋藤所長） 環境指導課（沖村課長） 環境指導課水・大気環境係（高塚主査） 環境指導課廃棄物指導係（細川係長） クリーンセンター（大竹所長）
会議の公開・ 非公開の別	公開	
傍聴者	1名	
議 事	<p>（1）審議事項</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 環境部 令和6年度事業構築の考え方</p> <p>（2）報告事項</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 旭川市環境基本計画【第2次計画・改訂版】（第3版）（案） について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 旭川市地球温暖化対策実行計画（区域施策編・第2版）（案） について</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 旭川市環境白書の発行</p> <p>（3）その他</p>	

<p>会議資料</p>	<p><配付資料></p> <p>資料1 環境部 令和6年度事業構築の考え方</p> <p>資料2-1 旭川市環境基本計画【第2次計画・改訂版】(第3版)(案)の概要</p> <p>資料2-2 旭川市環境基本計画【第2次計画・改訂版】(第3版)(案)</p> <p>資料3-1 旭川市地球温暖化対策実行計画(区域施策編・第2版)(案)の概要</p> <p>資料3-2 旭川市地球温暖化対策実行計画(区域施策編・第2版)(案)</p> <p>その他 旭川市環境白書 令和5年度版(2023年度版)</p> <p>(本編・概要版・測定データ編)</p>	
<p>議事内容等</p>	<p>発言者</p>	<p>発言の要旨</p>
<p>1 開会</p>	<p>事務局</p>	<p>委員 13人が出席と報告。</p> <p>(報告後, 1名遅れてきたため 14名出席)</p>
<p>2 議事</p> <p>(1)審議事項</p> <p>ア 環境部令和6年度事業構築の考え方</p>	<p>会長</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p>	<p>議事(1)審議事項の「ア 環境部 令和6年度事業構築考え方」について事務局から説明願う。</p> <p>(資料1により説明)</p> <p>「旭川グリーンアンバサダー」は, どのような情報発信や活動をしているのか。</p> <p>「旭川グリーンアンバサダー」は, その職を本市が委嘱し, 市内の小中学校で地球温暖化講座を行ったり, 環境フェスタ, 植樹などの環境イベントに参加したりするなど, 環境分野の普及啓発活動を行っている。</p> <p>ミスアースジャパンの方が「旭川グリーンアンバサダー」に選ばれているが, ミスアースジャパンを主催している団体は, どのような団体なのか。</p> <p>国際的に環境意識の促進・啓蒙を行っている団体と認識している。</p> <p>環境フェスタで実際に「旭川グリーンアンバサダー」本人にお会いした。環境講座で, 地球温暖化などの環境問題を丁寧に分かりやすく話す姿から, 誠実かつ積極的に活動されている印象がある。</p> <p>省エネルギー・再生可能エネルギーの活用促進について, 日本は世界で第3位の地熱資源を有している。旭川市では, 地熱について調査をしているのか。この取組や考えについて教えてほしい。</p>

事務局	<p>地熱について詳細な調査研究等を行っていないが、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地熱も含め、様々な再生可能エネルギーの導入の可能性を探っていきたいと考えている。</p>
会長	<p>大雪山等の火山帯の地熱を利用し、再生可能エネルギーとして活用することができたら素晴らしいと思う。</p>
委員	<p>特定外来生物にアカミミガメが追加となったが、現状と今後の対策について伺いたい。</p>
事務局	<p>今年9月に条件付き特定外来生物に指定された。現状、アカミミガメの生息状況は詳細に把握していない。 年度内に環境省と打合せを行い防除計画を策定する予定、そして来年度以降の生息実態調査を検討していきたい。</p>
委員	<p>外来種対策について、市内でオオハンゴンソウは繁殖していないので、防除を行う意味が無いのでは。また、セイヨウオオマルハナバチによる被害はどの程度か。 次に、PCBについて、市で把握できていないPCB使用の製品もあるのでは。また、石綿(アスベスト)対策の状況は。市の対策等について教えてほしい。</p>
事務局	<p>市内でも、郊外の山林、河川敷、線路沿いなど、オオハンゴンソウが群生している。見慣れた黄色い花で、昔から広く分布しているので、外来種としての認識が薄い。 外来種としての認識を広く浸透させるため、引き続き、あらゆる機会を通じて、外来種であるオオハンゴンソウの周知啓発に努めていきたい。</p>
事務局	<p>セイヨウオオマルハナバチは、トマトなどの受粉に利用されるために持ち込まれたものが逃げ出して野生化した。 生息数は不明で、その把握はできない。被害としては、在来のマルハナバチなどの生態系に悪影響を及ぼしているが、被害の程度を定量的に示すことは難しい。</p>
事務局	<p>高濃度のPCB使用製品は、平成26年から掘り起こし調査を行い、使用が判明したものは全て処理済みとなっている。一方、低濃度のPCB使用製品については、全てを把握するのが困難。こうした状況を踏まえ、処理期限内の適正処理に向け、周知・啓発に努めており、保有が判明した際には適正・迅速な処理を指導していく。</p>

	事務局	<p>アスベストについては、大気汚染防止法の改正に伴い、令和4年4月1日から、一定程度の大きさの建物を解体・改修する場合には、石綿が含まれているかどうかを確認し、市に届け出ることが義務づけられた。</p> <p>届け出された物件について、環境部が実際の現場に赴き、調査を指導しており、引き続き、同様の対応を行っていく。</p>
	委員	<p>知人が、神居地区に設置してあるアズマヒキガエルの回収ボックスに、捕まえたカエルを入れようとしたが、鍵が掛かかって入れられなかったと聞いた。環境部でボックスに鍵をしているのか。</p>
	事務局	<p>神居地区の蓮池公園で、アズマヒキガエルが大量に発生したため、市で回収ボックスを設置しているが、ごみや不審物を入れられたりするため、町内会と相談し、町内会でボックスに鍵を付け管理している。</p> <p>もし、蓮池公園でアズマヒキガエルの防除活動を行うのであれば、環境部に相談してほしい。町内会に活動したい方のことを説明し、鍵の番号をお知らせを検討したい。</p>
	会長	<p>市民が、自主的にアズマヒキガエルの防除に取り組む動きにブレーキが掛かからないように対応していただきたい。</p>
	委員	<p>3点、伺いたい。</p> <p>まず、脱炭素社会の形成に関し、令和6年度の対策として、項目が3つ挙げられているが、これらが継続・拡充・新規のいずれであるのかを教えてください。</p> <p>次に、予算の規模を教えてください。</p> <p>最後に、ゼロカーボンZOOの内容を教えてください。</p>
	事務局	<p>1点目の「市民・事業者の意識や行動の変容」に関しては、排出量の見える化が新規であり、これ以外は継続。</p> <p>「省エネルギー導入・再生可能エネルギー活用の促進」は、太陽光発電設備等導入補助は継続、木質バイオマスストーブ導入補助は拡充。「旭山動物園を核とした取組の推進(ゼロカーボンZOO)」は拡充となる。</p> <p>次に、予算規模現については、現在、財政部局と協議中であるため、具体的に示せる段階ではないが、例えば、木質バイオマスストーブ導入補助は、増額を要求している。</p> <p>最後に、旭川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく具体的な取組の一つである「ゼロカーボンZOO」については、本年度、市の関係部局や市内外の事業者・関係機関と連携しながら、園</p>

	<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p> <p>会長</p> <p>委員</p>	<p>内で伐採した木や草、休耕地対策として市内で試験栽培しているスキ(ジャイアントミスカンサス)を材料とするペレットを製造し、これを園内に設置したストーブに利用、このほかペレットの熱量等について調査を実施している。</p> <p>また、11月より、園内で使用する全ての電気を道内で作られた再生エネルギー由来のものに切り換え、脱炭素と地域の資源・経済循環に資する取組を進めている。</p> <p>次年度は、環境と経済の好循環を実現するという視点も加え、関係部局や事業者と更に連携し、「ゼロカーボンZOO」の実現に向けた取組を強化していく。</p> <p>ヒグマ対策について、市では侵入対策など、人身被害を防ぐ対策を行っていると思うが、昨今のヒグマの問題が増えたのは、30～40年前に行っていた春グマ駆除を止めたことが原因ではないか。</p> <p>30年前の春熊駆除の中止が、ヒグマの増加原因であると言われている。</p> <p>現在、北海道が春期管理捕獲の実施に向けて検討していると伺っており、市としては、猟友会の協力を得られるようであれば、春期管理捕獲に参加したいと考えている。</p> <p>他に意見はないか。</p> <p>(発言なし)</p> <p>これまで発言された意見を踏まえて、次年度の事業を進めてもらうことで、審議会として了承してよろしいか。</p> <p>(委員了承)</p>
<p>(2)報告事項</p> <p>ア 旭川市環境基本計画【第2次計画・改訂版】(第3版)(案)</p> <p>及び</p> <p>イ 旭川市地球温暖化対策実行計画(区域施策編・第2版)(案)について</p>	<p>会長</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>続いて、報告事項の「ア 旭川市環境基本計画【第2次計画・改訂版】(第3版)(案)」及び「イ 旭川市地球温暖化対策実行計画(区域施策編・第2版)(案)」について事務局より説明願う。</p> <p>(資料 2-1, 2-2, 3-1, 3-2 により説明)</p> <p>デコ活の内容について詳しく書いてあるが、計画案の分量が多いことから目にとまりにくい。用語集に加えるなど、計画の中でより目に触れるようにできないか。</p> <p>用語集に追加する。</p>

	<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p> <p>会長</p> <p>委員</p>	<p>計画(案)の68頁目「電力排出係数の低減」に関し、旭川市における2030年度の電力排出係数を、国の「地球温暖化対策計画」の係数と同様にしているが、実際の係数が想定よりも大きくなることも考えられる。</p> <p>この結果、削減が計画どおりに進まず、目標を達成できないおそれがあり、この点も考慮に入れておいた方がよい。</p> <p>旭川市地球温暖化対策実行計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、国の計画と整合させる必要がある。</p> <p>このため、本市の計画における係数を国と同じにしている。御指摘の点については、計画期間内の具体的な事業構築や実施段階で総合的な削減を図ることで対応していきたい。</p> <p>地球温暖化対策実行計画の目標を達成できなかったら罰則はあるのか。自分が見聞きする限り、達成は難しいと思われる。</p> <p>罰則はないが、目標達成できるよう取り組んでいく。</p> <p>他に委員から意見はないか。</p> <p>(発言なし)</p> <p>これまで発言された意見を踏まえて、計画を進めてもらうことで、審議会として了承してよろしいか。</p> <p>(委員了承)</p>
<p>ウ 旭川市環境白書の発行</p>	<p>会長</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>事務局</p>	<p>続いて、報告事項の「旭川市環境白書の発行」について事務局より説明願う。</p> <p>(資料に基づき説明)</p> <p>環境白書の配布先を聞きたい。</p> <p>環境審議会委員、環境保全活動団体、市内の小学校に配布している。また、問い合わせがあれば、ホームページに掲載しているので、御自身で確認していただくか、必要に応じて環境白書を送らせていただいている。</p>

会長	小学校等に配布するために、どのくらいの冊数を用意しているのか。
事務局	本編は 80～90 部ほど。概要版はもう少し多く 150 部ほど用意している。
委員	小学生が読むのか。
事務局	先生が読む資料として配布している。
会長	小学校の先生から、児童に伝えるというイメージか。
事務局	そのとおりである。
委員	子供版をつくったら良いのではないか。
会長	教育分野が専門の委員の方は、この発案をどう思うか。
委員	<p>学校の先生が環境教育を行うに当たり、環境白書は基礎知識・現状を理解するための資料として役立つ。</p> <p>しかし、これを児童に直接見せて授業ができるかという点、そのようなものではないと思う。</p> <p>ただ、最近では、データを入手してどのように活用するかといったICT（情報通信技術）を用いた授業も展開するようにしている。この1次資料として、高学年・中学生であれば利用可能ではないか。</p> <p>だが、低学年には、写真や図が多めで簡便な言葉で書いているものが良い。まずは興味関心を持ってもらうため、パンフレットのようなものが扱いやすい。</p> <p>中学3年生や高校生であれば、資料として十分活用できると思うので、提供方法を工夫すれば、より高度な授業展開が望めるのではないか。</p>
委員	<p>学校ではDX化が進んでいて、一人一台端末を持っている。</p> <p>総合的な学習の中で、「調べ学習」として学ぶことができるのであれば、紙よりもデータで、小学生向け、中学生向けといったものがあれば良いと思う。</p> <p>本校でも地域の学習・SDGsなどを教育課程に位置づけている。ICTを活用して旭川市について学ぶことは、子ども達の成長に繋がると思う。あと、紙をたくさん使うのはゼロカーボンと逆行することになるのではと思う。</p>

	<p>会長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p>	<p>旭川市を支える子ども達の啓蒙・啓発が大切だという御意見をいただいた。また、ゼロカーボンシティを目指す上で、紙を使用する方法は検討が必要かと思った。</p> <p>市の財政も厳しいと思うが、パンフレットを作成し、市のホームページ等に掲載すれば、より一層の啓発に繋がると思う。</p> <p>委員の資料も、データ送付で良いのでは。</p> <p>データで送ることは可能だが、送受信できるデータ容量や審議会にノートパソコン等を持参できるかどうかという課題もある。</p> <p>こうした課題対応を踏まえ、資料の配付方法について検討させていただきたい。</p> <p>環境白書(概要版)の13ページに、旭川エコショップ認定ステッカーとあるが、認定されたショップはあるのか。</p> <p>市内70店舗を旭川エコショップに認定しており、市のホームページで認定店の情報を公開している。</p> <p>他に発言はあるか。</p> <p>(特になし)</p>
(3)その他	<p>会長</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>事務局から何かあるか。</p> <p>なし。</p> <p>予定していた議事は以上。他に聞きたいことはないか。</p> <p>以前、環境部に新エネルギーの部署があったが、今はないのか。また、温暖化防止のための新エネルギーとして、動画共有サイトでドリーム燃料というものを知った。</p> <p>これは、空気と水を合成し、石油燃料の代替えができる。真実かどうかかわからないが、非常に素晴らしいと思う。</p> <p>過去に新エネルギーを担当する課はあったが、機構改革を経て、環境総務課の所管業務に集約された。さらに力を入れるため、環境総務課の中に、今年度、ゼロカーボンシティ担当を設けたところである。</p> <p>次に、新エネルギーについては、カーボンフリーのガスの開発や、クリーンな素材を用いて燃料をつくる基礎研究などが行われている。</p>

	<p>市としても、こうした情報や動きを速やかに掴み、活用できるものは活用し、その情報も発信しながら進めていきたい。</p> <p>委員 事務局 会長</p>	<p>ドリーム燃料は事実なのか。</p> <p>ドリーム燃料については把握していない。</p> <p>私は、新エネルギーに関する研究を行っているが、ドリーム燃料は、大気中の二酸化炭素に含まれる炭素を活用し、水等と反応させてアルコールに変換し、燃料として利用するということだと思う。</p> <p>ただし、二酸化炭素など空気中にあるものは、非常にエネルギー的に安定しているので、それを変換するというのはすごく難しい技術となる。</p> <p>研究レベルでできたとしても、ごくわずかな量とか、事業レベルでペイできるかという、まだまだ至ってないと思う。だが、芽生えの部分でも見つかった点で凄いことかと思う。</p> <p>旭川の地熱を使って、こうした理論を実現化できれば思うが、技術的には難しい。</p>
	<p>会長 委員</p>	<p>他に発言はあるか。</p> <p>(特になし)</p>
4 閉会	<p>会長 事務局</p>	<p>本日の議事は以上とし、事務局に交代する。</p> <p>以上で、本日の審議会を終了する。</p>